



令和6年度 各務原市青少年育成市民会議 活動推進ガイド

スローガン

創りあげよう「語らい」と「ふれあい」のある美しいまちを



各校区で『語らい・ふれあい活動』や『見まもり隊活動』、『ふれコミ隊活動』が行われ、大人と子どもがふれあいながら、あたたかい街づくりが進められています。

各務原市青少年育成市民会議事務局

教育委員会 青少年教育課（産業文化センター7階）

〒504-8555 各務原市那加桜町1丁目69番地

TEL 058-383-1484 FAX 058-389-0218

MAIL shiminkaigi@city.kakamigahara.gifu.jp

各務原市青少年育成市民会議とは

青少年の健全育成を目的に市民運動を展開している団体。都道府県・市町村民会議の運動は、全国各地で展開されています。昭和42年に岐阜県民会議が設立され、翌昭和43年に本市市民会議が設立されました。会長は各務原市長。設立の背景として、国民の青少年問題への関心が高まってきたことが挙げられます。



各務原市青少年育成市民会議は、スローガン『語りあげよう「語らい」と「ふれあい」のある美しいまちを』のもと、『家族や地域の絆が深まる語らい・ふれあい活動事業』『通学路ふれあい事業「見まもり隊」』『青少年の社会参加促進事業「ふれコミ隊」』の3つの重点事業を推進しています。「少年の主張大会」などの啓発イベント、「大人が変われば子どもも変わる」や「家庭の日」、「見まもり隊」「ふれコミ隊」といった各種の運動を展開しています。

市民会議の組織・役職と具体的な活動

◇県推進指導員

市町村における青少年育成県民運動の趣旨徹底及び運動推進のため任命されます。各務原市は定数1で、市民会議副会長が推進指導員として活動しています。

◇校区市民会議

18の小学校区で市民会議を組織し、小・中学校や自治会、各種団体の代表者などが集まり、青少年の健全育成について話し合う機会を設けています。また、会長より委嘱された各校区の推進委員長と2名の推進指導員が、自治会ごとに町内市民会議を組織し、各町内の実態に応じて活動を進めていきます。

◇校区推進委員長

小学校区毎に組織された校区市民会議の中心となります。協力団体と連携・連絡を密にし、相互に協力し合いながら、青少年の健全育成を推進していく立場です。主に活動推進ガイドに掲載した3つの重点事業を校区推進指導員とともに進めていきます。

◇校区推進指導員（各校区2名）

校区推進委員長と連携し、校区市民会議の運動を中心となって進めていきます。各校区で協力団体と連携・連絡を密にし、相互に協力し合いながら青少年の健全育成を推進していきます。主に3つの重点事業を、中心となって進めていきます。

- ・1名は**ふれコミ担当指導員**として、学校と連携をとり、ふれコミ隊の活動・指導に当たる。
- ・1名は**見まもり隊担当指導員**として、学校と連携を対面式や交流会の運営・進行を行っていく。

◇具体的な活動内容

「語らい・ふれあい活動」「ふれコミ隊活動」「見まもり隊活動」の計画・実践

各自治会で既存の活動に中学生の参加促進を図る。夏祭りやレクリエーション大会など。

ふれコミ隊活動の活動・指導。

見まもり隊活動の運営・進行。対面式・交流会での司会。

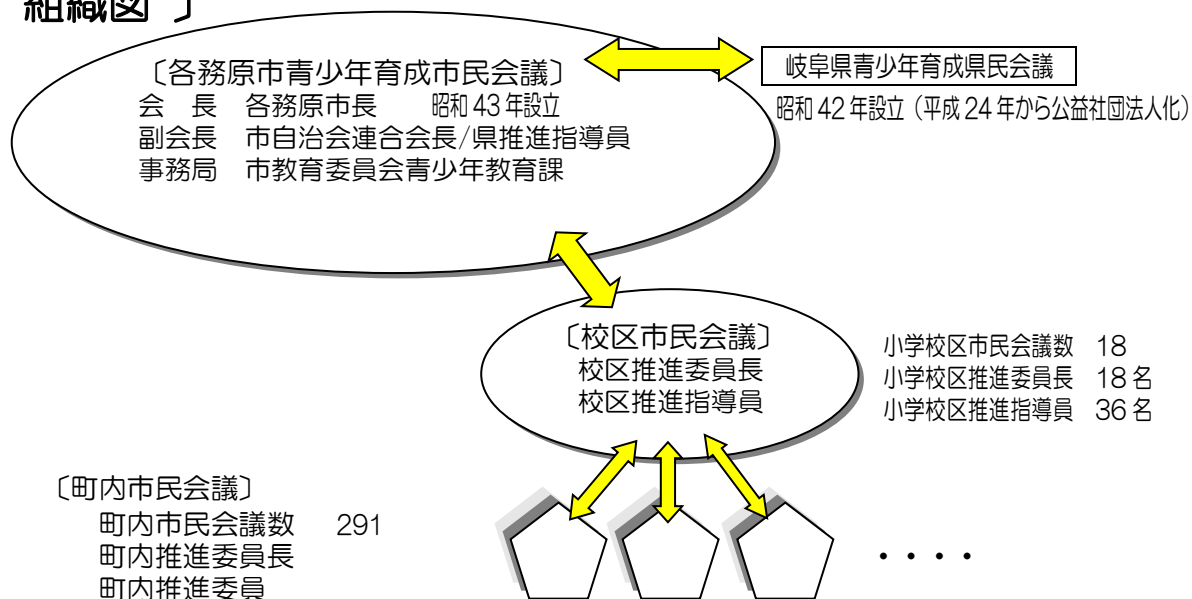
育成だよりの発行

各校区の活動紹介などを新聞形式で発行

研修会、非行防止対策活動への参加

推進委員長・指導員合同会（年2回）、街頭啓発活動（7月）、ふれコミ隊の活動、各種研修大会等への参加。

〔 組織図 〕



各地区の事務局	中学校区	小学校区市民会議	（町内市民会議数）
○那加・桜丘地区 産業文化センター7階 ☎058-383-1484 ✉shiminkaigi@city.kakamigahara.gifu.jp 青少年教育指導員（ ）	那加中学校区	那加第一小学校区 那加第三小学校区	(22) (27)
	桜丘中学校区	那加第二小学校区（東部地区） 那加第二小学校区（雄飛地区） 尾崎小学校区	(16) (15) (18)
○稲羽・川島地区 稲羽コミュニティセンター内 ☎058-383-7886 ✉shiminkaigi@city.kakamigahara.gifu.jp 青少年教育指導員（ ）	稲羽中学校区	稲羽西小学校区 稲羽東小学校区	(10) (11)
	川島中学校区	川島小学校区	(8)
○鵜沼・緑陽地区 鵜沼市民サービスセンター内 ☎058-370-7999 ✉shiminkaigi@city.kakamigahara.gifu.jp 青少年教育指導員（ ）	鵜沼中学校区	鵜沼第一小学校区 八木山小学校区 各務小学校区	(6) (15) (16)
	緑陽中学校区	鵜沼第三小学校区 緑苑小学校区	(11) (6)
○蘇原地区 蘇原コミュニティセンター内 ☎058-383-3636 ✉shiminkaigi@city.kakamigahara.gifu.jp 青少年教育指導員（ ）	蘇原中学校区	蘇原第一小学校区 蘇原第二小学校区	(27) (35)
○中央地区 中央ライフデザインセンター内2階 ☎080-1620-2563 ✉shiminkaigi@city.kakamigahara.gifu.jp 青少年教育指導員（ ）	中央中学校区	鵜沼第二小学校区 陵南小学校区 中央小学校区	(22) (12) (14)
組織合計数	8	18	(291)

令和6年度 各務原市青少年育成市民会議

◇基本方針

「家族や地域の絆を深め、地域の子は地域で守り育てる」という視点に立ち、青少年が地域の方々とふれあい、安心して生活できる地域づくりを目指します。

◇スローガン

創りあげよう「語らい」と「ふれあい」のある美しいまちを

そのために…

青少年育成市民会議では3つの重点事業を推進し、各種団体や学校、家庭と連携を図りながら、地域の伝統を生かした活動を展開します。

《重点事業①》 家族や地域の絆が深まる語らい・ふれあい活動事業

大人と子どもが語らい、ふれあうことで、地域のコミュニケーションづくりを促進し、家族や地域の絆を深めます。



《重点事業②》 通学路ふれあい活動事業

「通学路見まもり隊」の活動を充実させ、青少年を温かく見守ることで、安心・安全な地域づくりを目指します。



《重点事業③》 青少年の社会参加促進事業

「ふれコミ隊」の活動を中心に、ボランティア活動を活発に行うことで、社会貢献できる力を養いながら、青少年の健全な育成を図ります。



1 家族や地域の絆が深まる語らい・ふれあい活動事業 《重点事業①》

◆ねらい

地域行事を通して大人と子どもが語らい、ふれあうことで、地域のコミュニケーションづくりを促進し、絆を深める。

◆事業内容

◇校区や町内における「語らい・ふれあい活動」の実施

- ・地域のよさや伝統を生かした活動（「語らい・ふれあい活動」）を行い、大人と子どもが語らい、ふれあう場をつくる。
- ・自治会行事や子ども会活動、各種団体と連携しながら、大人と子どもが語らい、ふれあう場をつくる。

これまでに実践されてきた行事や活動を、「地域の子どもは、地域で守り育てる」という視点で、再考していただくことが大切です。すべて新たな活動を考案する必要はありません。より多くの参加者を募ることができるよう、募集方法を考えていただいたり、ルールやチーム編成を工夫していただいたりすることで、世代を越えたふれあいを生み出し、絆を深めていきましょう。

◇校区や町内における「語らい・ふれあい活動」の実施について

〔既存の行事や活動を活用して…〕

すでに行われている行事や活動を見直しながら、大人と子どもが語らい、ふれあうことができるような場をつくりましょう。

軽スポーツ大会・三世代ふれあい活動・夏祭り
七夕会・ウォークラリー・市民運動会
野外映画鑑賞会・地域清掃活動 など

〔各種団体と連携して…〕

地元の団体や組織と協力してPRや活動を行いましょう。

自治会・子ども会・シニアクラブ・体育振興会
社会福祉協議会・補導委員・民生委員・PTA など



〔地域の力を活かして…〕

小中学生や保護者（子ども会・PTA）などの意見を取り入れ、魅力ある楽しい活動を工夫しましょう。その際、企画や運営に、子どもたちを多く参画させていきましょう。

名人さん・通学路見まもり隊員・ふれこみ隊員・中学生地区長・小学生通学班長 など

★報告：『「語らい・ふれあい活動」報告書』様式1

校区や町内で行っていただいた「語らい・ふれあい活動」について、青少年が活躍する姿や地域の方とふれあう姿をまとめ、各地区青少年教育指導員へ提出してください。提出いただいた報告書は、年度末に発行する「育成だより」に掲載し、地域の方に配布します。

2 通学路ふれあい活動事業 《重点事業②》

◆ねらい

小中学生の登下校時間帯を中心に、あいさつや声かけを通して温かく見守り、地域の豊かな人間関係を築くとともに、安心・安全な地域づくりを目指す。

◆事業内容

◇「通学路見まもり隊」の活動

- ・見まもり活動を推進する。

◇対面式・ふれあい交流会の開催

- ・小学校区ごとに開催し、見まもり隊員と小学生との交流を図る。

通学路見まもり隊は、平成16年4月に発足し、20年が経過した組織です。昨年度は、市内全小学校区で1,490名にご登録いただきました。「できるときに できることを 楽しみながら」を合い言葉に、毎日欠かさず活動したり、自分の都合に合わせて活動したりしていただいています。隊員と子どもたちが互いの顔や名前を覚え、自然とあいさつを交わす環境が整ってきています。地域での豊かな人間関係が築かれており、見まもり隊は不審者への抑止力にもなりながら、安心・安全な地域づくりの一翼を担っていただいています。今後も、地域の子は、地域で守り育てていきましょう。

◇「通学路見まもり隊」の活動について

〔活動の仕方は…〕

自分ができる活動方法で、無理なく続けられるよう活動していきましょう。

また、学校から出される予定表をもとに、下校時刻などを確認しましょう。

※『スマート連絡帳』の登録をお勧めします。（詳細は学校にお尋ねください）

- ・自宅付近に立ち、子どもたちに声をかけながら見守る
- ・ウォーキングや買い物兼ねて見守る
- ・自宅周辺を掃除しながら見守る
- ・週に1回、ゴミを捨てる時間に見守る
- ・子どもたちと一緒に登下校しながら見守る



〔活動中は十分気を付けて…〕

子どもたちに気をとられ、思いがけない怪我や事故、トラブルにならないよう注意しましょう。

- ・通学路も公道です。（車は急に止まれない。止まっても急に動き出すことも…）
- ・冬場の凍結や積雪に注意。（転んで大怪我をしてしまうことも…）
- ・大きな声や言葉づかいにも気を付けて。（思いがけないトラブルに発展することも…）
- ・行き過ぎた交通整理にならないように。（善意の活動がトラブルになることも…）
- ・近隣住民の方へのご配慮を。（トラブルを避け、互いに気持ちよく生活するために…）

◇対面式・ふれあい交流会の開催について

〔学校と協力して…〕

開催日や運営方法など、学校と相談し、協力して行いましょう。

- ・見まもり隊員と児童との交流、危険箇所の情報交換など



★報告：『通学路見まもり隊 活動報告書』様式2でご提出下さい。

○「見まもり隊」幟旗の点検管理について

通学路に設置されている幟旗を定期的に点検管理（交換）しましょう。

※幟旗やポールなどの部品は、各地区の事務局、青少年教育課で保管しています。

※幟旗は、電柱や公共物及び視界を妨げる場所へは設置しないようにしましょう。



○募集や新規登録について

募集チラシ（応募用紙）を活用し、各町内で見まもり隊員を募集しましょう。

※募集チラシは、各地区の事務局、青少年教育課にご用意してあります。

〈新規登録の流れ〉

- ① 募集チラシ下部の応募用紙に必要事項を記入し、町内推進委員長に提出するか、直接、各地区の事務局又は青少年教育課へ提出してください。
- ② 町内推進委員長は、応募用紙を取りまとめ、各地区の事務局又は青少年教育課へ提出
※事務局で登録手続きを行います。
- ③ 登録手続き完了後、活動物品（ベスト・帽子・腕章）を受け取る。



見まもり活動 スタート

〈継続確認について〉

年度末に、町内推進委員長さんへ登録者名簿をお渡しし、継続確認を行っていただいています。（確認後、各地区の事務局へご提出いただいています。）

〈活動物品について〉

活動物品（ベスト・帽子・腕章）は、支給です。返却する必要はありません。消耗が少なく使用できる場合は、新規登録の方に、引き継いでいただいてもかまいません。活動される中で、活動物品が消耗された場合は、各地区の事務局又は青少年教育課までご連絡ください。



○継続登録者への感謝状贈呈について

5年間継続してご登録いただいた見まもり隊員を対象に、各務原市青少年育成市民会議の会長より、感謝状を贈呈します。「ふれあい交流会」や「校区推進委員会・校区運営委員会」などの場で感謝状贈呈式を行いましょう。



★報告：『通学路見まもり隊 活動報告書』様式2でご提出下さい。

3 青少年の社会参加促進事業 《重点事業③》

◆ねらい

学校や学年の枠を越え、ボランティア活動や清掃活動、軽スポーツ、自然体験活動等の社会活動に参加する中で、幅広い人間関係を築き、ふれあいを深めていくことを目的としながら青少年の健全育成を図る。

◆事業内容

◇ふれコミの集い

- ・ふれコミ隊員が一斉に集い、他校区の隊員や指導者とふれあいを深める。

◇各校区「ふれコミ隊」の活動

- ・ふれコミ指導者や担当者を中心に、各校区で実施する活動を推進する。

◇青少年の社会参加促進

- ・学校や自治会、各種団体と連携し、青少年の社会活動参加を促す。

ふれコミとは、“ふれあいコミュニティー”の略称であり、幅広い人間関係を築きながら、地域でのふれあいを深めていくことを目的とし、平成元年に発足した組織です。次代を担う青少年を中心に、昨年度は395名が登録しました。多くの地域行事に参加し、活発な活動が展開されています。

◇ふれコミの集いについて（年2回）

ふれコミ隊は、各校区で組織し活動を進めています。

年2回のふれコミの集いでは、市民会議事務局が中心となり、他校区の隊員や指導者とふれあいを深める場を設けています。



6月 少年の主張発表会運営

◇ふれコミ活動強調月間（11月1日～30日）

令和5年度には子ども家庭庁が発足し、様々な活動が推進されています。その中で、11月は『秋のこどもまんなか月間』として、活動が推進されます。そうした機運を大切にするために11月を「ふれコミ活動強調月間」として位置づけ、各校区の活動を推進していきましょう。



12月 バターゴルフ大会

◇各校区「ふれコミ隊」の活動について（月1回程度）

市民会議推進指導員のふれコミ担当者が中心となり、ふれコミ指導者がサポートしながら各校区で活発な活動を進めています。社会貢献する青少年を温かい眼で見守り、応援していきましょう。

市の行事：スポーツげんき祭・福祉フェスティバルなど

地域活動：市民運動会・夏祭り・地域清掃・軽スポーツ大会など

◇青少年の社会参加促進について

地域で行われる行事に、青少年を参加させていきましょう。ふれコミ隊だけでなく、学校や関係団体と連携しながら、多くの小中学生に参加を呼びかけていきましょう。

三世代ふれあい活動・子ども広場・市民運動会・夏祭り・地域清掃など

○「ふれコミ隊」の募集について

年度当初、市内の中学生を対象に、新規隊員募集を行います。各校区市民会議の運営委員会や推進委員会などの場でもPRしていきましょう。

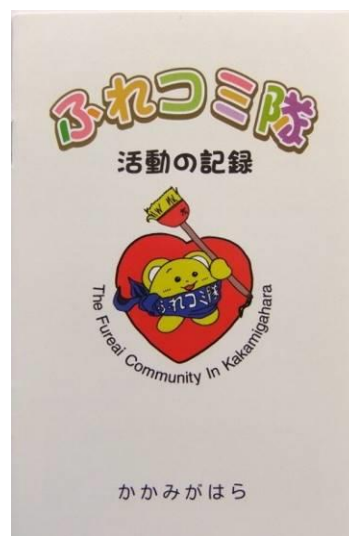
※募集チラシは、各地区の事務局、青少年教育課に用意してあります。

○「ふれコミ隊」の活動計画

	市の活動関係	場所・時間	校区の活動関係	
4月	・新規隊員募集			
5月			・結成式	
6月	★ふれコミの集い①(第3土曜日) 「少年の主張」発表会	あすかホール 13:00~16:00	校 区 の 計 画 に 沿 っ て 活 動	
7月	・街頭啓発活動(第1土曜日)	イオン各務原 アピタ各務原店 ザ・ビッグエクストラ 鷺沼各務原店 11:00~12:00		
8月				・夏祭り/盆踊り
9月				
10月				・校区市民運動会
11月	【秋のこどもまんなか月間】・【ふれコミ活動強調月間】			
12月	★ふれコミの集い②(第1日曜日) 「パターゴルフ大会」	リバーサイド21 9:00~12:00		
1月				
2月	・隊員継続確認		・まとめの会	
3月				

○「ふれコミ隊」活動の流れについて

- ①入隊したときに、ふれコミ隊活動の記録(手帳)と、ユニホーム、名札を配布します。活動の時には、この3点を持参してください。ユニホームは、貸与ですので各自しっかりと管理しましょう。(年度末に回収します。)
 - ②活動後、手帳に感想などを記入し、指導者へ提出します。(指導者は内容を確認し、ふれコミスタンプを押印してください。)
 - ③スタンプが10個集まったら、指導者又は学校のふれコミ隊担当の先生を通して、事務局に提出しましょう。
- ふれコミ推進協議会の会長より、認定証が贈呈されます。
※認定回数に応じて認定証のデザインが変わります。



子どもと大人がふれあう街づくり

青少年教育課

地域の子どもの地域で育てることをめざし、青少年育成市民会議以外でも地域の皆さまのご協力のもとで様々な活動が推進されています。市青少年教育課に事務局がある活動を紹介します。ボランティアも随時、募集しています。興味がある方は青少年教育課（383-1484）までご連絡ください。

青少年育成市民会議 「語らいふれあい活動・通学路見まもり隊・ふれコミ隊」



語らいふれあい活動



通学路見まもり隊対面式



ふれコミ隊清掃活動



市民会議HP

各務原市少年センター 「愛の声かけ活動を中心にした補導委員による地域巡回」



白いポストの設置



補導委員による地域巡回



少年センターHP

放課後子ども教室 「地域の方と子どもたちとのふれあい活動」



地域のボランティアさんが活動を進めています。



放課後子ども教室HP

子ども会 「地域で活動、ジュニアリーダー、インリーダーも活躍しています」



ジュニアリーダー、インリーダーが子ども会の活動を盛り上げています。

市PTA連合会「子どもたちのため共に動こう」




子どもたちの明るい未来を作るために様々な活動をしています。



PTA 連合会HP

家族や地域の絆が深まる 「語らい・ふれあい活動」 報告書

報告者名 () 電話番号 ()	
◆小学校区名	◆町内市民会議名 (自治会名)
◆実施日時 令和 年 月 日 () (午前・午後) 時 分 ~ (午前・午後) 時 分	
◆会場	◆参加協力団体名
◆参加者数 総数 名 (内 中学生 名 : 小学生 名)	
◆活動名	
◆活動内容 準備や当日の様子、家族や地域の絆が深まるように配慮した点、青少年の参加について工夫した点などをご記入ください。	
<p>※記入にあたってのお願い</p> <p>①活動内容に加え、大人や子どもたちの様子、全体を見て感じたことなどを具体的にご記入ください。</p> <p>②氏名や学年等を記載する場合は、本人の承諾を得ていただき、誤字脱字がないようご配慮ください。</p> <p>③写真は大人と子どもがふれあっている (一緒に活動している) 様子が分かるものをお選びください。</p>	
<p>写真の添付：スペースが足りない場合は、裏面に添付してください。</p> <p>活動終了後、各地区事務局までご提出ください。メール可。</p> <p>メール「shiminkaigi@city.kakamigahara.gifu.jp」</p> <p>専用 QR コードからも提出できます。→</p> 	

※この様式は、各務原市のホームページからダウンロードできます。「各務原市青少年育成市民会議」で検索して下さい。

通学路見まもり隊 活動報告書

《対面式・ふれあい交流会などの活動》

() 小学校区 報告者名 ()

◆活動名

◇種別 … いずれかに○ (対面式 ・ 交流会 ・ その他)

◆実施日時

令和 年 月 日 ()
(午前・午後) 時 分 ~ (午前・午後) 時 分

◆会場

◆参加者数

総数 名 (内 見まもり隊 名)

◆主な内容

※活動の写真を添付してください。

写真の添付：スペースが足りない場合は、裏面に添付してください。

活動終了後、各地区事務局までご提出ください。メール可。

メール「shiminkaigi@city.kakamigahara.gifu.jp」

※この様式は、各務原市のホームページからダウンロードできます。「各務原市青少年育成市民会議」で検索して下さい。